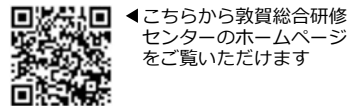


7. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



敦賀総合研修センターでは、2024 年度 30 コースの公開研修開催を予定しており、以下はお申込み期間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法ならびに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。 <https://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/>

研修名	研修概要	研修期間	申込み期限
原子炉施設廃止措置プロジェクト管理コース	廃止措置の特徴の把握として、廃止措置に関する法令関係、および国内外の廃止措置の実例・特徴を解説します。 廃止措置の基本安全への理解として、IAEA「General Safety Requirement(GSR)」や日本原子力学会「原子力施設の廃止措置の基本安全基準(学会標準)」について解説します。 廃止措置プロジェクト管理手法の習得として、ISO-21500(プロジェクトマネジメント手引き)について実習を含めて解説します。 ※:本研修は1期,2期両方の受講が必要です。	※1期 【講義:東京開催】 7月22日(午後) ~ 7月24日 (2.5日間) ※2期 【実習:敦賀開催】 9月9日(午後) ~ 9月11日 (2.5日間)	6月12日
クリアランス入門コース	原子炉施設の廃止措置などに伴い、「放射性廃棄物として扱う必要がないもの(クリアランス)」が多く発生します。それらの概念やクリアランス測定方法などクリアランスに関する基本的な知識を学びます。	7月25日 (1日間)	6月14日
原子炉施設廃止措置コース	廃止措置の概要や法制度とともに、廃止措置の基礎となる放射能評価、廃棄物の処理・処分や解体撤去技術など、廃止措置の先行例を含め廃止措置の概要全般について学びます。 なお、受講者は初歩的な原子力発電所の知識を有していることが望ましい。	8月6日 ~ 8月7日 (2日間)	6月27日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター(敦賀市沓見165号9番地6)
電話:0770-21-9700 FAX:0770-21-9726(研修申込み専用)
メールアドレス:tsuruga-tr-center@japc.co.jp



げんでんふれあいギャラリー展示

◆まつつつんと素敵ななかまたち 6月4日(火)~6月9日(日)(最終日は16:00まで)

まつつつんと素敵ななかまたち(代表:松永 敬香 様)の皆さまによる作品展です。
切り絵や己書、押花のほか様々なジャンルの作品を376点展示しています。



お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
フリーダイヤル0120-749-201 FAX0770-25-5603
開館時間9:30~16:30 休館日12月29日~1月3日



◀こちらからげんでんふれあいギャラリーのホームページをご覧ください

イベントブース出展のお知らせ

2024 年 6 月イベント出展情報 お誘いあわせの上、是非お越しください。

日時/イベント名	会場	内容
6月29日(土) 10:00~15:30 福井市環境フェア	ハピテラス (福井市中央1丁目2-1)	・クリアランスベンチ紹介

本資料のお問合せ先:日本原子力発電株式会社(略称:げんでん)敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL:0770-25-5713 住所:敦賀市本町2丁目9-16



げんでん いんふおめーしょん 6月号

2024 年 6 月 4 日
No.238



1. 敦賀発電所の状況(2024 年 6 月 4 日現在)

プラント(炉型)	状況
1号機(沸騰水型) 	●2017年4月19日~ 廃止措置中 (廃止措置期間:24年) ○2015年4月 営業運転終了 ○第6回定期事業者検査中(2024年3月27日~2025年3月上旬予定) 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機(加圧水型) 	電気出力116.0万kW,1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量1923.0億kWh ●2011年8月29日~ 第18回定期検査中 ● 新規規制基準への適合性確認審査対応中 ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。 =敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について= 2023年8月31日、敦賀発電所2号機の原子炉設置変更許可申請の補正書を原子力規制委員会に提出した後、6回の審査会合、現地調査及び現地確認が行われるなど、審査を進めていただいています。 当社は5月31日の審査会合において、K断層の活動性について、これまでの審査会合や現地調査でいただいたコメント全てに対して回答しましたが、原子力規制庁から、「D-1トレンチの北西法面等におけるK断層の活動性評価について、評価に用いる地層の堆積年代が後期更新世以降である可能性が否定しきれていないこと等から、活動性を否定する地点として妥当とはいえない」との確認結果が示されました。 当社はこれまでに、K断層の活動性を否定するために、様々なデータを提出してきました。今般の原子力規制庁の確認結果に基づき、追加調査について検討するとともに、引き続き6月の連続性に関する現地調査並びに、審査に真摯に対応してまいります。 審査状況につきましては、立地自治体をはじめ、地域の皆さまへの積極的な情報提供に努めてまいります。

2. 敦賀発電所3,4号機準備工事の状況(2024 年 6 月 4 日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。



建設予定地の状況(2024 年 5 月 27 日撮影)

3. コミュニケーション活動

「Tsuruga DEPART2024」に出展

5月26日、JR 敦賀駅前で駅前商店街振興組合主催の「Tsuruga DEPART 2024」が開催されました。当社もブース出展し、来場の思い出となるよう写真を撮って、当社ロゴ入りの「写真キーホルダー」にしてお渡ししました。

写真キーホルダーは、作成開始直後から順番待ちの行列ができるほど盛況で、約600個を来場された皆さまにお渡しでき、当社「げんでん」を知っていただく良い機会となりました。

当社は、これからも地域の皆さまとのふれあいを大切に、活気ある街づくりに協力してまいります。



写真撮影の様子



当社ブース前の様子

4. 次世代層への教育支援活動

(1) 「きいばす GW フェスタ 2024」, 「親子のフェスティバル」に出展

5月4日、美浜町エネルギー環境教育体験館「きいばす」において「きいばす GW フェスタ 2024」が、また、19日にきらめきみなと館とその周辺において「親子のフェスティバル」が開催され、当社もブース出展しました。

「きいばす」では、たくさんの親子連れのお客さまにご来場いただき、敦賀総合研修センターが自作した“イライラ棒！電車ドキドキ運転ゲーム”に美浜原子力緊急事態支援センターの“ドローンシミュレータ体験”や“ラジコン重機によるアメ玉すくい”等、楽しみながら体験していただきました。

また、身の回りの物の放射線測定体験や、クリアランベンチの展示・説明等を行い、クリアランス制度について理解を深めていただきました。

「親子のフェスティバル」では、動物貯金箱工作を行い、親子一緒に楽しんでいただきました。

当社は、これからも地域のイベントに積極的に参加し、次世代層への教育支援活動に取り組んでまいります。

「きいばす GW フェスタ 2024」



イライラ棒！
電車ドキドキ運転ゲーム



ドローンシミュレータ体験



ラジコン重機
によるアメ玉すくい体験



身の回りの物の
放射線測定体験



クリアランスベンチ説明
を受けながらクイズに挑戦

「親子のフェスティバル」



会場の様子



当社のブースの様子

(2) 敦賀市立中郷小学校への出前授業を実施

当社は、福井県内の学校に出向いて理科の授業をお手伝いする出前授業を行っています。5月10日に敦賀市立中郷小学校理科クラブの皆さまを対象に、電気回路の学習として「どきどきわくぐり」の授業を行いました。

「どきどきわくぐり」は、電気を通した針金に金属の輪が触れるとブザーがなる仕組みで、当社から電気回路の説明後、児童の皆さんは電池とブザーのつなぎ方等を考えながら作製し、電気回路について楽しく学習されていました。

当社は、これからも楽しみながら電気やエネルギーを学ぶ場を提供してまいります。



「どきどきわくぐり」作製見本



電気回路の説明の様子



「どきどきわくぐり」作製中の様子

【げん丸塾のお知らせ】

当社は、次世代層への科学・エネルギー教育支援として「げん丸塾」の活動を行っています。学校では体験できない講座や体験学習を通じて、環境・エネルギー・科学・原子力についての学びの場を提供する会員制（対象：敦賀市内小学3年生から中学3年生）の塾です。詳しくは当社ホームページをご覧ください。



◀こちらからげん丸塾
ホームページを
ご覧いただけます

5. 社会貢献活動

「美浜・五木ひろしふるさとマラソン」に給水ボランティアでの参加

5月12日、美浜町丹生地区において「第36回美浜・五木ひろしふるさとマラソン」が開催されました。あいにくの天候ではありましたが、マラソンの部・ウォーキングの部併せて1,721名が参加し、時に吹く強風や雨と戦いながら完走を目指していました。

当社は、運営スタッフの一員として参加し、ランナーの皆さまに声援を送りながら、給水サービスを行いました。また、マラソン本番に先駆けて4月26日にマラソンコースの清掃作業が実施された際も、他の地元企業の皆さまと共に参加しました。

当社は、今後も地域社会への貢献活動を積極的に取り組んでまいります。



ランナーの皆さまへの給水サービスの様子



6. 主な報道発表 (2024年5月1日以降)

げんでん

検索

5月31日



▲こちらから
当社ホームページ
をご覧ください。

(当社コメント) 敦賀発電所2号機の新規制基準適合性審査に係る当社の対応について

本資料 1 ページ「敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について」をご覧ください。